



CrystalChrome S GY

フォトクロミック スピン コーティング - グレー

説明

CrystalChrome® S GY は、眼科用 レンズにスピンコート塗布するため に設計された溶剤ベースのフォトク ロミック コーティングです。

製品特性

- フォトクロミックグレー
- スピンコーティング用途向けに設計
- ポリカーボネート、ADC、Trivex®、 ミッドインデックス アクリル、MR-8™、 MR-7™、MR-10™、MR-174™ と の使用に互換性があります。
- CrystalChrome® HC 摩耗に対応 耐性のあるコーティング。

保管と使用

CrystalChrome S GYの推奨保存温度は-20~25℃(68 ~ 77 °F)です。 容器に元から密閉されたままこの温度で保存するときは、受け取った日から6ヶ月以内にCrystalChrome S GYを使い始めることを推奨します。

溶液物性

性能	標準値
固形分 (%)	26 ~28 %
25°C (cps) における粘度	70 ∼90 cP
溶剤: PMグリコールエーテル	

硬化されたコーティング特性

性能	標準値
コーティング膜厚	5.0 ~5.5 μm
屈折率	1.50
密着性(CrystalChrome®HC使用時)	100 %

推奨運用ガイドライン

性能	標準値
境条件	30~55%,20~25°C(クラス100)
気流	Hepaエアフィルター
アプリケーションの回転速度	3 秒 @ 400 ~ 500 rpm
スピンオフスピード1	50秒 @ 400 - 500 rpm
スピンオフスピード2	3 秒 @ 1200 ~ 1500 rpm
プレキュア(レンズ温度)	60秒@60~80℃
熱硬化*	4時間 110℃

*密着性(CrystalChrome®HC使用時)





SDC TECHNOLOGIES 連絡先情報

SDC Technologies - 南北アメリカ 本社

45 Parker, Suite 100 Irvine, CA 92618 USA 電話番号: +1-714-939-8300 technicalsupport.ca@sdctech.com

SDC Technologies - 欧州

Unit 7, Avondale Industrial Estate Pontrhydyrun, Cwmbran NP44 1UG, Great Britain 電話番号: +44-1633-627030 technicalsupport.eu@sdctech.com

SDC Technologies - 中国

No. 1585 Gumei Road Xuhui District Shanghai 200233 PR China

電話番号: +86-21-61517768 customercare.cn@sdctech.com

SDC Technologies アジア太平洋地域、 Pte

27 Tuas South Street 1 Singapore 638035 Singapore

電話番号: +65-6210-6355

customercare.ap@sdctech.com



sdctech.com

CrystalChrome® is a registered trademark of SDC Technologies.

MR Series: MR-8TM, MR-7TM, MR-10TM and MR-174TM are trademarks of Mitsui Chemicals, Inc.

Teflon® is a registered trademark of The Chemours Company FC, LLC.

Trivex * is a registered trademark of PPG. 20221206_CrystalChrome S GY

CrystalChrome® S GY フォトクロミック スピン コーティング - グレー

装置の準備

装置の洗浄: コーティング装置は、CrystalChrome S GY の使用前に洗浄して、汚染問題の危険性を回避しなくてはなりません。洗浄工程では、複数回の溶剤による濯ぎ(機器にあらかじめ使用されている材料と互換性のある溶剤を使用)を行った後、PM グリコールエーテルによる完全な濯ぎを行う必要があります。PM グリコールエーテルは、CrystalChrome S GY を使用した後の機器の洗浄にも使用してください。コーティングを追加する前に、すべての溶媒がコーティング ボウル、チューブ、ポンプから完全に除去/乾燥されていることを確認することが重要です。

装置の材質: CrystalChrome S GYに曝露されているすべての機器表面は、ステンレス鋼、ポリプロピレンまたはテフロン®で構成する必要があります。その他の材料については、使用前に CrystalChrome HC との適合性をテストすることが推奨されます。ポリ塩化ビニル(PVC)で作られた材料は、いかなる場合でも、CrystalChrome S GY やグリコールエーテルを含む他のプライマーやコーティング材と併用してはなりません。

装置環境: 塗装機は清潔な環境に、エッジングや研磨装置から離れた場所に設置することをお勧めします。ラボ環境の推奨条件は、 $20 \sim 25^{\circ}C$ ($68 \sim 77^{\circ}F$)、相対湿度 $30 \sim 55\%$ です。

サンプルの準備

CrystalChrome S GYパーツをコーティングする前に、表面に残留物がなく、きれいな状態にしておく必要があります。 推奨されるプロセスは、イソプロパノールで洗浄してから、中性水性苛性洗剤を含むインライン洗浄システムを使用することです。この洗浄の後に市水ですすぎ、次に純水ですすぎ、乾燥する必要があります。コーティングを施す前に、レンズを完全に洗浄し、乾燥させ、冷却する必要があります。レンズクリーニングの詳細については、SDC 担当者にお問い合わせください。

取扱説明

最適な性能を得るためには、CrystalChrome S GYを23~25 %の固形分範囲に維持する必要があります。固形分が多すぎるまたは少なすぎると外観上の問題があり、コーティング材の堆積が厚すぎたり薄すぎたりすることがあります。固形分%は定期的に測定し、必要に応じてPMグリコールエーテルを添加して調整する必要があります。

健康と安全 情報

この製品を使用する前に、健康、身体、および環境への危険性、取り扱い上の注意および応急処置の推奨事項に関する情報を提供している安全データシート(SDS)を読んで理解してください。 SDSのコピーについては、の販売またはカスタマーサー ビスにお問い合わせください代表。

保証および責任 制限事項

ここに含まれる情報は、私たちの知る限りでは正確です。ここに記載されているコーティング溶液の特性および硬化したコー ティングの特性は、CrystalChrome S GYの典型的な値を表しており、規格値としては意味されていません。 SDCは、ユーザーがあらゆ る目的への適用性と適合性について独自のテストを実施することを主張します。ここに記載されている製品または処方の使用 に関する声明は、特許または商標を侵害することを保証または許可するものと解釈してはならず、そのような使用から生じる 侵害に対する責任は一切負いません。 SDCの製品の保証範囲については、SDCの標準利用規約またはSDCとの購入契約 を参照してください。

製品の出荷と入手可能性

CrystalChrome S GY の出荷の一般的な納期は、注文書の確認から4週間です。SDCはいくつかの発送方法を提供します。どのオプションが御社のニーズに最も適しているかを判断する為にSDC の担当者にご連絡ください。

©2023 SDC Technologies, Inc. All rights reserved. SDC Technologies is a wholly-owned subsidiary of Mitsui Chemicals